

今、出版業界に伝えたいこと

50年間業界を見つめてきた『出版ニュース』元編集長が語る

講師

株式会社出版ニュース社

代表

清田 義昭 氏

1949年の創立以来、出版業界の動向を伝え続けてきた（株）出版ニュース社は、今年3月をもって、惜しまれながらもその活動を終えることとなりました。

GHQにより解散した日本出版配給株式会社を役員を中心に設立された同社は、出版界の共通の機関誌『出版ニュース』と出版界の1年間の記録を網羅した『出版年鑑』など、私企業でありながら、業界のなかでいわば公的な刊行物を発行してきました。

国内・海外の市場動向や様々な業界団体の活動、出版社・取次・書店などの名簿、書誌目録などあらゆる出版情報を記録するとともに、再販問題や中小書店の減少、図書館問題や有害図書規制など業界の課題・問題点を提起してきました。出版人だけでなく作家や批評家、図書館人など様々な書き手を起用し、論じる出版ジャーナリズムの貴重な媒体でもありました。

「出版とは何か」を半世紀にわたって問い続けた同社代表の清田義昭氏を講師に迎え、同社のこれまでの歩みと、現在苦境が続く出版業界の課題についてお話しいただきます。



◆ 清田 義昭（きよた・よしあき）氏 ◆

1943年生まれ。1967年出版ニュース社に入社。1991年より代表に就任。長年、『出版ニュース』、『出版年鑑』、『日本の出版社』などの発行に携わり、半世紀以上にわたり出版業界の動向を伝えてきた。共著に『変貌する読書空間』（学陽書房）、『図説日本のマスメディア』（NHK出版）など。

- 開催日時 2019年8月2日（金） 15:00～17:00（開場 14:30）
 - 会場 飯田橋レインボービル 1F C+D 会議室
 - 定員 70名
 - 受講料 5,000円 （お支払いは会場受付にてお願い申し上げます）
 - 主催 公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所
- TEL 03-3269-1379 FAX 03-3266-1855